

防災講話会報告(2022年〔令和4年〕6月)

天嶽院下自治会

日 時 : 2022年〔令和4年〕6月26日(土) 10時00分～11時30分
場 所 : 村岡市民の家
出席者 : 会長・役員・会員 防災協力G ラジオ体操会
出席者数 : 10名

会長の講話を通じて、地域の防災について皆さんと一緒に考える機会として実施。

<講和概要>

映像と写真による災害事例の紹介

- 1) 災害 その時を生きのびるために～風水害編～
洪水や土砂災害の危険性や、いざという時の備えについて、神奈川県内を舞台にした臨場感のある仮想ストーリーで学習するための映像を見る。
- 2) 東日本大震災 被災状況の写真紹介
会長自らが撮影した「3.11東日本大震災」の被災現場写真を元に被災前と被災後の景色の違いや、津波がやってきた際の被災した方々の声等を紹介したものです。
- 3) 村岡地区の災害事例紹介（最近の事例より）
 - ・2019年 台風15号被害
各家庭の雨樋、室外機、駐車場の屋根、瓦等が飛ばされた被害。
御幣下公園ではベンチ破損、水銀灯頂部折れ曲る、樹木の倒木等の被害。
 - ・2020年 ゲリラ豪雨被害
豪雨のため下水処理ができず、逆流防止便がない家庭のトイレに下水が逆流した被害。
- 4) 自治会の自主防災活動について
5月29日に開催した「自治会 自主防災会」総会において検討した令和4年度の自主防災体制、防災活動計画等の説明を行った。

<質疑応答>

1. 出席者が過去最低で非常に少なかった。参加者を増やすための対策が必要ではないか。
→今年度の役員（組長、及び班長）への参加呼びかけが十分ではなく、“必ずしも参加しなければいけない”という認識が低かったようで次年度以降、参加呼びかけについて改善を図りたい。

以上